

平成30年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	ゼミナールIV (Seminar IV) 【古川ゼミ】			授業コード	E002707			
担当教員名	古川 順一			科目ナンバリングコード	E41204			
配当学年	4	開講期	前期					
必修・選択区分	必修	単位数	4					
履修上の注意または履修条件	人間として一番大切にすべきことについて勉強したい人なら、だれでも歓迎です。							
受講心得	卒論の内容を、それぞれ、少しずつ報告して、まとめていってもらいます。							
教科書	ゼミでその都度指示する							
参考文献及び指定図書	村松他『はじめて学西洋思想』(ミネルヴァ書房) 鈴木信雄責任編集『日本の経済思想 2』日本経済評論社 『情況 マックス・ヴェーバー再考』2000年7号、『思想』880, 883号							
関連科目	西洋経済史、経済学史							

授業の目的	人間として一番大切なことを、思想の歴史を通して学ぶ。 今まで西洋の歴史を通して学んできた人間として一番大切なことを土台として、それぞれの卒論の課題に取り組むことで、それをさらに深く知り、社会へ出でも実行する人となること。どの地域でどのような仕事をする際にも必要な、普遍的視点を身に着けてもらうことを目標としています。
授業の概要	それぞれ決めた卒論のテーマを、順番に少しずつ報告していってもらいます。 テーマはそれぞれのものですが、その共通の土台となる、一番大切なことも、さらに掘り下げて学んでいきたいと思います。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 :	卒論中間報告 3年次に決定した卒論のテーマに従って、前期2回、後期2回の中間報告を行う。その都度、コメントをし、訂正する。 (30h・10h)
人間として一番大切なことは何かを考えながら、自由にテーマを選び、卒論をまとめます。 テーマは、とくに、歴史、社会、経済、思想などに関係する形で、選びます。 また、人間として一番大切にすべきことそのものも、ともに学びます。 今日はとくに、ヒュームとカントの関係について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を見る。コメントを記入し、次回返却する。
第 2 週 :	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を見る。コメントを記入し、次回返却する。
人間として一番大切なことは何かを考えながら、自由にテーマを選び、卒論をまとめます。 テーマは、とくに、歴史、社会、経済、思想などに関係する形で、選びます。 また、人間として一番大切にすべきことそのものも、ともに学びます。 今日はとくに、カントとヘーゲルの関係について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を見る。コメントを記入し、次回返却する。
第 3 週 :	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を見る。コメントを記入し、次回返却する。
人間として一番大切なことは何かを考えながら、自由にテーマを選び、卒論をまとめます。 テーマは、とくに、歴史、社会、経済、思想などに関係する形で、選びます。 また、人間として一番大切にすべきことそのものも、ともに学びます。 今日はとくに、ヘーゲルとマルクスの関係について学びます。	レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を見る。コメントを記入し、次回返却する。
第 4 週 :	

<p>第13週 :</p> <p>人間として一番大切なことは何かを考えながら、自由にテーマを選び、卒論をまとめます。</p> <p>テーマは、とくに、歴史、社会、経済、思想などに関係する形で、選びます。</p> <p>また、人間として一番大切にすべきことそのものも、ともに学びます。</p> <p>今回はとくに、ヴェーバーについて学びます。</p>	<p>レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を見る。コメントを記入し、次回返却する。</p>
<p>第14週 :</p> <p>人間として一番大切なことは何かを考えながら、自由にテーマを選び、卒論をまとめます。</p> <p>テーマは、とくに、歴史、社会、経済、思想などに関係する形で、選びます。</p> <p>また、人間として一番大切にすべきことそのものも、ともに学びます。</p> <p>今回はとくに、ヴェーバーの思想的後継者たちについて学びます。</p>	<p>レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を見る。コメントを記入し、次回返却する。</p>
<p>第15週 :</p> <p>人間として一番大切なことは何かを考えながら、自由にテーマを選び、卒論をまとめます。</p> <p>テーマは、とくに、歴史、社会、経済、思想などに関係する形で、選びます。</p> <p>また、人間として一番大切にすべきことそのものも、ともに学びます。</p> <p>今回はとくに、現代思想の問題について考えます。</p>	<p>レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を見る。コメントを記入し、次回返却する。</p>
<p>第16週 :</p> <p>人間として一番大切なことは何かを考えながら、自由にテーマを選び、卒論をまとめます。</p> <p>テーマは、とくに、歴史、社会、経済、思想などに関係する形で、選びます。</p> <p>また、人間として一番大切にすべきことそのものも、ともに学びます。</p> <p>後期は世界の古典をいっしょに読みます。</p>	<p>レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を見る。コメントを記入し、次回返却する。</p>

<p>人間として一番大切なことは何かを考えながら、自由にテーマを選び、卒論をまとめます。</p> <p>テーマは、とくに、歴史、社会、経済、思想などに関係する形で、選びます。</p> <p>また、人間として一番大切にすべきことそのものも、ともに学びます。</p> <p>後期は世界の古典をいっしょに読みます。</p>	<p>レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を見る。コメントを記入し、次回返却する。</p>
<p>第26週：</p> <p>人間として一番大切なことは何かを考えながら、自由にテーマを選び、卒論をまとめます。</p> <p>テーマは、とくに、歴史、社会、経済、思想などに関係する形で、選びます。</p> <p>また、人間として一番大切にすべきことそのものも、ともに学びます。</p> <p>後期は世界の古典をいっしょに読みます。</p>	<p>レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を見る。コメントを記入し、次回返却する。</p>
<p>第27週：</p> <p>人間として一番大切なことは何かを考えながら、自由にテーマを選び、卒論をまとめます。</p> <p>テーマは、とくに、歴史、社会、経済、思想などに関係する形で、選びます。</p> <p>また、人間として一番大切にすべきことそのものも、ともに学びます。</p> <p>後期は世界の古典をいっしょに読みます。</p>	<p>レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を見る。コメントを記入し、次回返却する。</p>

<p>第28週 :</p> <p>人間として一番大切なことは何かを考えながら、自由にテーマを選び、卒論をまとめます。</p> <p>テーマは、とくに、歴史、社会、経済、思想などに関係する形で、選びます。</p> <p>また、人間として一番大切にすべきことそのものも、ともに学びます。</p> <p style="text-align: center;">後期は世界の古典をいっしょに読みます。</p>	<p>レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を見る。コメントを記入し、次回返却する。</p>	
<p>第29週 :</p> <p>人間として一番大切なことは何かを考えながら、自由にテーマを選び、卒論をまとめます。</p> <p>テーマは、とくに、歴史、社会、経済、思想などに関係する形で、選びます。</p> <p>また、人間として一番大切にすべきことそのものも、ともに学びます。</p> <p style="text-align: center;">後期は世界の古典をいっしょに読みます。</p>	<p>レポート提出。ゼミ時に行う内容に対して、自分の意見を書き、提出する。ゼミ時に30分ほど時間を見る。コメントを記入し、次回返却する。</p>	
<p>第30週 :</p> <p>卒論の最終チェックをします。コースで合同の卒論発表会を行うため、卒論締め切りは、11月末となります。</p>	<p>卒論最終確認 400字×30枚以上、ワードで仕上げ、データとハードコピーを提出する。発表会時に、最終的なコメントをする。(予習20h)</p>	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブラーニング	「アクティブラーニング科目」
地域志向科目	該当しない	
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	①人間として一番大切なものを学び続ける姿勢を身に着ける。②①を通じて、社会人としての真の責任感や、倫理観を身に着ける。
【知識・理解】	①人間として一番大切なものを大切にする社会、文化、思想について理解し、経済学の背景となる基礎知識、専門知識を習得する。②①を通じて、現代社会の問題を発見し、解決することができる。
【技能・表現・コミュニケーション】	①人間として一番大切なのために生きることができるようになり、正しいプレゼンテーション能
【思考・判断・創造】	①人間として一番大切なものについて深く考え、社会事象について正しい視点から考察できる。

○成績評価基準(合計100点)			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等(テスト)	レポート・作品等(提出物)	発表・その他(無形成果)	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。		45点	10点	
【知識・理解】 ※「専門能力(知識の獲得)」を含む。		15点		
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		20点		
【思考・判断・創造】 ※「考え方」を含む。		10点		
(「人間力」について)				

※以上の観点に、「こころの力」(自己的能力を最大限に發揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力)を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安

成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等 (提出物)	基本的に毎回レポートを提出してもらいます。最後に卒論を提出してもらいます。 [Sレベル] 単位を修得するために到達すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル] 単位を修得するために到達すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル] 単位を修得するために到達すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル] 単位を修得するために到達すべき到達目標を一部分満たしている。
発表・その他 (無形成果)	最終的に卒論を作成し、発表してもらいます。 [Sレベル] 単位を修得するために到達すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル] 単位を修得するために到達すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル] 単位を修得するために到達すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル] 単位を修得するために到達すべき到達目標を一部分満たしている。”